

THE BEAUTREC

March 2016
【ザ・ビューレック】
No.433

3

独自化
サロンへ!





700人強が訪れた「滋賀ビューティフェア」。ヘアアレンジやメイクなどの体験ブースには長蛇の列ができ、ネイルブースは開始10分で受付がストップしたほどの盛況ぶり。今年は各店にネイルを導入できるよう、ネイルスクールも開始する。

ヒロセ ビートル

Hirose Beetle

www.beetle-hirose.com

ウィッグで美容の力を実感！ “もっとキレイに”の思いがトータルビューティへ

滋賀県内で17店舗のサロンを展開する『ヒロセホールディングス』。約30年にわたり地域で親しまれてきた同社は、「一生のお付き合い」を掲げ、各サロンがそれぞれに特徴ある店づくりを行っている。ほぼ全店でウィッグを扱うほか、エステティックサロン、ネイル、育毛専門店を擁し、“40代からの女性限定サロン”“50代からの女性限定サロン”といったコンセプトサロンも展開。グループ全体で、ヘア・ヘッドスパ・メイク・ネイル・エステティック・ウィッグをトータルに提供し、あらゆる年齢層がさまざまな目的で通い続けることができる、地域のビューティアドバイザー的な役割を担っている。そんな同社のトータルビューティ導入へのあゆみを代表の廣瀬裕規さんに伺った。

「当社では、オープン時からワンストップビューティを意識しながら導入の方法を模索してきました。そのなかでおしゃれの一環としておすすめしようという気持ちで導入したウィッグに美容の力を実感する出来事がありました」。

それは、がん患者のお客様へのウィッグ販売でのこと。ウィッグで髪を整えると、お客様の表情は明るくなり、結果、余命まで伸びたのだそう。

「美容はこんなにも人を幸せにできるのかと、言葉にならないほどの感銘を受け、それができる自分たちを誇りにも思いました。病気に苦しむ人の力になりたい、お悩みがあるならやわらげたい、目の前にいるお客様に、もっと“キレイ”になってほしい。そんな思いが強くなり、一生お付き合いできるトータルビューティサロンへとあゆみ出したのです」。



株式会社
ヒロセホールディングス
代表取締役社長
ひろせ ゆうき
廣瀬 裕規さん



40代、50代からの女性限定サロンは、年齢制限のない旗艦店の近くに併設。写真の「ヒロセ本店」はなれは、広々とした店内で、周りの目を気にすることなく技術を受けられる。

トータルビューティは、お客様やスタッフと 「一生のお付き合い」をするための手段

“40代、50代からの女性限定サロン”にもそんな思いが込められている。

「40歳を過ぎた女性の中には『若い子と一緒に居心地が悪い』と思う方も多くいらっしゃいます。そして、車いすをお使いの方や男性の目が気になるという方も。ならば、バリアフリーの広い店内で、ゆったりとトータルビューティを楽しんでいただこうと、当社に20年近く勤務している同年代の女性技術者を配属し、より満足度を高められるように提供しています」。

昨年の11月には同社初のトータルビューティイベント「滋賀ビューティフェア」も開催。企画から運営まで、全店、約130名のスタッフ総動員で臨み、ヘアショーなどの催しのほか、同店のメイクやネイルなどを体験してもらいイベントに。地元の雑貨店や飲食店も出展し、13時～16時までの4時間で700名強の来場者を集めたという。

「飲食・物品販売以外はすべて無料にしました。各サロンそれぞれが特徴ある店づくりをし、多くの人に美容を身近に感じてもらうこと、地域を盛り上げること、喜ぶお客様を見てスタッフにやりがいを持ってもらうことの方が何倍も大切だからです。当社にとってトータルビューティとは、お客様のキレイを応援するためのツール。そして、そのツールがあるからこそ、私たちも多くの仲間と長く歩んでいけます。これからも私たちは美容の間口を広げるお手伝いを続け、より多くの方々と幸せを共有していきたいと思います」。

トータルビューティは、自店への来店動機を増やしてお客様との絆を深めるだけでなく、人々の美への感度を高めて美容業界自体をも盛り上げる。そんな力を持っているのかもしれない。



一般向けのウィッグも人気。半年に一度はウィッグ展示会を開いて触れ合う機会を設けるほか、「Beetleはなれ・野洲」では常設展示も。スタッフも定期的に装着して営業しているため、気軽にオーダーできる雰囲気だ。